

1 『クールなメイド少女はおちんぽで突かれるとおほ声駄メイドになっち  
2 やいます』ASMR脚本  
3  
4

5 ◆登場人物  
6

7 ・七瀬（ななせ）

8 ・最近あなたの屋敷で働きはじめたメイドの女の子（17歳）

9 ・黙々と業務をこなす、口数少なめなメイドで、クールな性格。

10 ・幼い頃からメイドとして働いており、「完璧なメイド」であることにこだわりを持っている。

11 ・そのこだわり通り、日々の業務を完璧にこなしており、周囲からの評価も高い。

12 ・そのためメイドの中でも限られた人間しか許されない夜伽を任されることになり

13 念入りに準備した上であなたの部屋へとやってくる。

14 ・おまんこがクソ雑魚。

15

16 ・あなた

17 ・一代で富を築いた富豪（20代前半）

18 ・屋敷には大量のメイドを雇っている。

19 ・メイド達からは慕われており、毎日選ばれたメイドたちが夜伽に訪れてくる。

20		
21		
22		
23		
24		
25		場所：あなたの部屋
26		
27		・夜、あなたの部屋へと入ってくる七瀬
28		SE ⑤遠：扉を開く音
29		
30	⑤遠	「失礼いたします」
31		「ご主人様、夜伽のお時間でございます」
32		
33		・あなた、ベッドから起き上がり
34		SE ⑥近：布団がこすれる音
35		
36		・七瀬、あなたの前まで移動
37		SE ⑤遠→⑦近：七瀬の足音（とことこ）
38		
39	⑦近	「はい、今晚の担当は私でございます。よろしくお願いいたします」
40		「夜伽のお相手は初めてではありませんが、ご安心ください」
41		「どんな仕事であっても：完璧にこなしてみせます」
42		「それが夜伽であっても変わりません」
43		「では、失礼して…」
44		
45		・七瀬、あなたの服を脱がし始める
46		SE ⑥近：衣擦れの音
47		・七瀬、あなたのズボンを脱がし始める
48		SE ⑥近・下側：ズボンを脱がす音
49		SE：パンツを脱がす音
50		
51		・七瀬、あなたの股間をまじまじと眺め、冷静に
52	⑥近・下側	「はあ…これは、とても立派なモノをお持ちのようで…」
53		「では、手でより大きくしていきますね」
54		
55		・七瀬、持ってきていたローションを取り出し
56		SE ⑤近・下側：ローションの蓋を開ける音（カポ）
57		SE：ローションを手に出す音
58		SE：ローションを手でニチャニチャする音 ※以下継続
59		
60		「ローションはご主人様の好みの温度のものを用意しました」
61		「当然、抜かりはありません」

62  
63  
64  
65  
66  
67  
68  
69  
70  
71  
72  
73  
74  
75  
76  
77  
78  
79  
80  
81  
82  
83  
84  
85  
86  
87  
88  
89  
90  
91  
92  
93  
94  
95  
96  
97  
98  
99  
100  
101  
102  
103

SE：ローションを手でニチャニチャする音 ※終了

「では、失礼いたします」

SE ⑥近・下側：ローション手ロキ音 (BPM：60)

「…力加減は、問題ないですね？」

「はい、こちらも事前にリサーチ済みです」

「初めてだからといって、ご主人様のお手を煩わせるようなことは、決していたしません」  
「当然…ご主人様が好きな箇所も、理解しております…」

・間

・七瀬、あなたの弱点を攻めながら

「この辺り…ですよね」

・間

・冷静に (内心得意げ)

「この程度…メイドとして当然です」

・七瀬、あなたの股間が勃起したことを確認し、立ち上がる

SE ⑥近・衣擦れの音

「はい、前準備はこれくらいで」

・七瀬、タオルであなたの股間を拭きつつ

SE ⑥近・下側…タオルでローションまみれの股間を吹く音 (ニチャ)

「これ以上手で擦ってしまつては本番の時間が短くなってしまいますから」

「そういうわけですので…そろそろ…」

SE：衣擦れの音

「今日のご希望の体位は…正常位、でしたね」

「では、失礼して…」

・七瀬、ベッドに上がる

SE ③近・下側…ベッドが軋む音

SE：布団がこすれる音

104

⑥中

「…私の準備はできております。いつでも、どうぞ」

「このように…ご主人様のおチンポを受け入れる準備はできております」

・七瀬、スカートをたくし上げ、性器を見せつける

SE ⑥中…衣擦れの音

SE ⑥中・下側…水音(クチュ)

「ですので、ええ…そのまま…ご挿入ください…」

・七瀬、横になり

SE ⑥中…衣擦れの音

⑥中・下側

「完璧な快楽を提供し、徹底的に絞り出してみせます」

・あなた、七瀬に近づき、挿入準備

SE ⑥近・下側…衣擦れの音

SE…ベッドが軋む音

・あなた、七瀬の性器に自分の股間をあてがう

SE…水音(クチュ)

・七瀬、声が漏れて

「…んっ」

⑥近

・間

・あなた挿入

SE ⑥近・下側…挿入音

・七瀬、挿入と同時にめちゃくちや感じる

「…んん？ っうおおっ」

「んんっ…んっ、おお…んっ…おおっ…！」

・動揺しつつも、感じすぎたことを悟られないように必死に

「んんっ…ふう、ふう、ふう…し、失礼いたしました」

・感じつつ、言い訳

「い、今のは…不測の自体といえますか…んっ！ んんっ♡  
そのお…な、なんでもありません！」

105

106

107

108

109

110

111

112

113

114

115

116

117

118

119

120

121

122

123

124

125

126

127

128

129

130

131

132

133

134

135

136

137

138

139

140

141

142

143

144

145

「わ、私のことはどうでもいいのです…今はご主人様のおチンポを鎮めることが第一なのですから」

「さ、さあ…お好きなように、う、動いてください!」

・あなた、腰を動かし始める

SE ⑥近・下側：ピストン音 (BPM：75) ※以下継続

・突かれる度に乱れる

「んっ…おおっ♡ きっ、たああ…! おっ…おっ! おっ♡ おうっ! うおおっ…んんんっ、おほっ、んぐうう♡」

・乱れまくって

「これ…しゅご…んっ♡ おおっ! おっ♡ おっ♡ んんっ♡  
んっ♡ んっ♡ おっ、おおお♡」

・七瀬、快楽に耐えようとしますが、即陥落

「んおっ、おおっ…おっ、おおお…っ! ふーっ! ふーっ! んぐっ…おっほ  
おお♡ おっ、おっ! んおお♡」

「はうあっ…んんっ! どちゅどちゅって…それ…だめっ…んんっ! 声出ちゃ…んっ♡  
んおお♡ おおお♡ おっ♡ おっ♡  
んっ…はあっ♡」

・少し突かれただけで絶頂する七瀬

「…んぐうっ♡ いぎゅ…いぐう♡ おおっ、おっ、ほっ、ほっ♡ ほっ♡」  
「んっ…おっほおおおっ…!」

・七瀬、腰をへこつかせながら絶頂

「んんっ…おっ…おおお…おおお♡」

SE ⑥近・下側：ヘッドが軋む音

・あなた、腰の動きを止める

SE ⑥近・下側：ピストン音 (BPM：75) ※以下継続

・七瀬、うろたえながら

「ど、どうされたのですか…なぜ止まるのですか!」

・自分が絶頂したせいで、あなたが動きを止めたと考え

「べ、別に…私のことは…気にしなくていいのです!」

「これでは、役目が果たせない…ですし…!」

「と、とにかくご主人様は、欲望のままに腰を振っていただければ…」

188 あなた、七瀬の言葉を信じて、再度ピストン開始

189

SE ⑥近・下側：ピストン音 (BPM：75) ※以下継続

※いただければ：あたりからSE開始

190  
191  
192

・再び突かれて、即感じまくる

「おっ♡ おっほおおっ♡」

「来たあっ、来たあ：♡ んおっ、おっ、おっ、おっ、おっ♡ おっ♡  
おほおおっ♡」

196

「こ、これえ：イッたあ、直後だからっ：んお、おおっ！ 敏感になってっ！  
んおっ♡ おっ、おおおおっ：！」

198

・七瀬、身体をよがらせる

SE ⑥近・下側：衣擦れの音

202

「おうっ：んんんっ、ふうう：！ りやめっ、これじゃ：またいぐう：いつぢやいますうっ！  
んおおっ！ おおっ、おっほおおおっ♡」

204

・絶頂

「あぁっ！ んぐっ：んんんっ♡ おおおお：おっ♡ おっ♡  
かはっ：あっ！ おおっ：んっんっんんんっ！」

205

⑥近↓⑤近

「ん♡ おお♡ おっ♡ おおっ♡ おおんっ♡ ご主人しゃまでえっ：んんんっ！  
イグのっ、とまらにゃいっ：んんんっ、おおっ：ほおおおっ♡」

210

・連続絶頂

「ほっ♡ ほっ♡ ほっ♡ ほおおっ♡ だめ：なのにつ♡

わたくじがっ：ご主人様を気持ちよく、しないで：いげないのっ：にいい♡」

「おっ♡ ほぁっ♡ んんお！ おおっ♡ 逆に：ぎもぢよぐされじゃっで：

ましゅううっ：♡」

215

⑦近↓⑥近

「んっ、おおっ♡ おっおっおっ♡ ほおおおっ：んんんっ♡」  
「はぁ、あぁ：はぁ、んぐっ：おっおっおっあおおっ：♡ んんんっ」

ご主人様のがっ：大きくなっでえ：んんんっ！」

219

・イきそうか確認しようとしてる途中で絶頂

「イギ：そうなんで：んっ！ おおおっ♡ イッグウウウ♡ おおおおっ♡ ほおおおっ♡」

222

・あなた、限界が近づき、七瀬に覆いかぶさるようにしてピストンのスピードをアップ

SE ⑥近・下側：ピストン音 (BPM：100) ※以下継続

224  
225  
226  
227  
228  
229

⑥近↓⑥接

230 「ほおっ…はっはっはっ…はあああっ…」

231 「ああっ♡ はやくにやっつて…んんっ！ ま…またあ…すぐ…いっじやいましゅううっ♡」

232

233 「んおっ…はっ♡ んっ、おおっおっおっおっ！ んおおっ♡ んんんっ♡」

234 「ご主人しゃま…も、いぎ…そうなんですかあ…んんっ、おっおおおっ♡」

235

236 「はい、はい…だしてくだしゃいっ…んおっ…わたくしの…にやかにつ！

237 「ご主人様のを…くだ…さいいっ！」

238

239 SE：衣擦れ音

240

241 「んおっ…おっ！ おっ♡ ほっ♡ ほっ♡ ほっ、ほっ、んほっ…おっ…ほおおおっ！」

242 「イグ、イグイグイグ…イグうっ…！」

243

244 「おっ…んっほおおおっ♡」

245

246 SE ⑥近・下側：ピストン音 (BPM：100) ※終了

247

SE：射精音

248

249 ・中出しされながら絶頂の波に震える七瀬

250

「んああ…おおお…おっ…だくさん…中にい…んっ…おおおっ…おっ！  
んおおお…はあ…はあ…はあ…おおっ♡ ほおおっ…♡ おおお…」

251

252 ・余韻の波が徐々に引いてきて

253

「はあ…ほお…んっ…はあ、はあ、んっ…はあ…」

254

255 ・落ち着きを取り戻し

256

⑥接↓⑦接

「…ふう」

257

258 ・行為前の冷静な感じで

259

「ご主人様、無事射精できましたよね」

260

「つつがなく、完璧に、夜伽を完遂でき、光栄です」

261

262 ・あなた、感じまくってたよね？ 的な質問

263

・間

264

「…は…？」

265

266 ・冷静に対応しようと思いなながらも、必死に言い訳を考え

267

「いえ、先程のは…演技…そう、演技です…」

268

269

270

271

272

・少し焦った感じで

273

「ご主人様の性感を高めるために…やったままです！」

274

275

・言い聞かせるように

276

⑦接↓⑥接

277

「ほ…本当ですよ？」

「と、とにかく…夜伽は以上になります！」

278

「次回も完璧に、お相手いたしますから。いつでもお呼びくださいね」

279

280

281

282

・クールなメイド少女はおちんぼで突かれるとおほ声駄メイドになっちゃいます END(1928)